

【学校給食の取組み】

学校給食では、生徒児童の健やかな成長のために、栄養バランスのとれた食事を提供しています。

また、食育推進のため「郷土食」「行事食」「我が家の自慢料理」「外国料理」の提供にも取り組んでいます。

学校給食は町公式ツイッターでも紹介していますので、ぜひご覧ください。



問合せ 教育総務担当 内426

道仏遺跡で古墳時代の集落を発掘！

平成29年10月24日から平成30年3月16日にかけて道仏遺跡で発掘調査が行われました。場所は道仏土地区画整理事務所の東側です。調査の結果、5世紀後半から6世紀後半にかけての古墳時代後期の住居跡やカマダが検出されました。土師器や須恵器などの土器をはじめ、周辺地域では初の出土となった韓式系軟質土器が、以前の調査に引き続き出土しました。このほか、漁労に使用した土錘や土玉、祭祀に使用する石製模造品など多種多様な遺物も出土しました。調査の成果や出土遺物は来年3月の企画展で紹介する予定です。ご期待ください。



問合せ 郷土資料館 (34)8882

参加者募集中

■あそびと運動〈トライ〉教室

目的：楽しくからだを動かすことで、「動きのもと」を養う下地を作り、子どもの運動能力向上を図ります

対象：小学1・2年生（定員20名先着順）

会場：ぐるる宮代 サブアリーナ

日時：5/19、5/26、6/2、6/9、6/16 全5回
すべて土曜日 10時～12時

参加費：1,300円

申込：4月16日～5月1日

電話受付（9時～17時）

■あそびと運動〈チャレンジ〉教室

目的：水泳、体操、球技等、多くのスポーツ種目を体験し、一人ひとりが自分にあったスポーツ、興味の持てるスポーツに出会うことを目的にしています

対象：小学3・4年生（定員30名先着順）

会場：ぐるる宮代 サブアリーナ

百間小体育館ほか

日程：平成30年4月～平成31年3月の土曜もしくは日曜（全14回）

※種目によって時間が異なりますので、お問合せください。

参加費：年間5,000円

申込：4月9日～4月16日

電話受付（9時～17時）

問合せ スポーツ振興担当 内432

「みやしろ らんどせるブック」

宮代町立図書館から、小学校へ入学するすべての児童に本をお贈りしています。絵本、幼年童話、科学読み物など15冊の中から好きな本を1冊選べます。

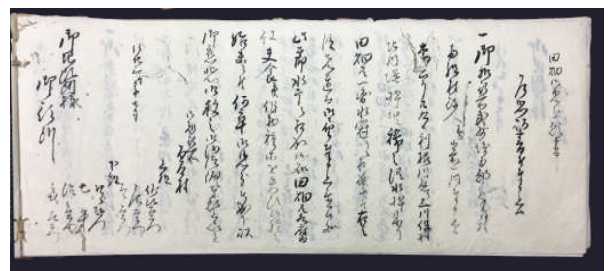
各小学校へ図書館スタッフが赴き、学校図書館利用のオリエンテーションをかねて、対象の本を紹介しています。子どもたちの豊かな読書習慣を育み、親子のきずなが深まる一冊となるよう願っています。



問合せ 図書館 (34)9944

郷土資料館企画展のお知らせ

3月17日から5月6日にかけて、郷土資料館では企画展「古文書に見る人々の暮らし2・弘化3年の水害」を開催しています。今回は、江戸三大水害と呼ばれる被害の大きかった水害の中で、弘化3年（1846）に起きた水害を中心に、どのような古文書が残されていて、どんな事が記されているのかを中心に紹介しています。みなさんも一緒に古文書を読み解いてみませんか。



また、次回企画展には、「広報みやしろ」を予定しています。「広報みやしろ」は昭和34年7月に「公民館」というタイトルで創刊されたのが始まりです。掲載されている記事を通して、町のあゆみを見てみたいと思います。5月12日から7月8日まで開催予定です。あわせてご覧ください。

問合せ 郷土資料館 (34)8882

教育だより みやしろ（第2号）

平成30年3月30日発行

発行／宮代町教育委員会

事務局／教育推進課教育総務担当（宮代町笠原1-4-1）

TEL 0480(34)1111 内425

FAX 0480(34)4152

email kyouiku@town.miyashiro.saitama.jp

※ご意見、ご感想をお寄せください。



教育行政に関する5つの基本目標

宮代町教育委員会は、「憧れを未来につなぎ生きる力をはぐくむ宮代教育」を将来像として、人間尊重の精神を基調として、生涯学習社会を築き、時代や社会の変化に積極的、かつ柔軟に対応した教育を推進するため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項を2つの方針と5つの基本目標からなる「宮代町教育振興基本計画（H28-32）」としてまとめました。

この計画に掲げた各施策を着実に実行していくため、毎年度特に重点的に取り組む施策についてまとめています。

平成30年度の重点施策の構成

将来像「憧れを未来につなぎ、生きる力をはぐくむ宮代教育」

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成

基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり

基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興



基本目標 1

小学校英語教育の推進

平成32年度の小学校英語の教科化に先立ち、特別な教育課程を編成することで、町内の全小学校において、新教科「英語科」を実施します。各小学校が連携を図りながら、コミュニケーションを中心とした英語教育を推進します。



学校給食の充実

基本目標 2

安全、かつ良質な学校給食を提供することは、心身とも成長発達の途上にある児童生徒にとって、食生活を充実させ、健康な体はもとより豊かな心や好ましい人間関係を育成するうえからも大切なことです。学校給食に積極的に地場産物を取り入れていき、食物アレルギーに対応した除去食、代替食を提供します。



基本目標 3

学習環境の整備



小・中学校の適正配置について、将来予測される少子化や施設老朽化に対応する学習環境を整備するために、資料となる劣化診断（中学校）を実施するなど、学校施設の規模と適正化の検証に取り組んでいきます。

基本目標 4

生涯学習の充実

町民文化祭、みやしろ大学、子ども大学みやしろなど、様々なイベントの開催や生涯学習機会を提供することにより、町民の創意と意欲を生かした生涯学習の推進に取り組めます。

「新みやしろ郷土かるた」については、幅広い年代の方に活用いただき、郷土みやしろに対する愛着を育みます。



地域スポーツの振興

基本目標 5

町民体育祭や各種スポーツ大会・教室等の開催により、生涯スポーツを振興し、町民の健康づくりに取り組めます。

このほか、町民の皆様が、手軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しむことができよう、スポーツ施設の適正な管理・運営を行います。



可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実

小学校英語教育の推進

■教育課程特例校による英語授業の拡大

外国語教育強化地域拠点事業として、これまで百間中学校区（東小学校・笠原小学校・百間中学校）を中心に英語教育の研究を実施してきましたが、平成30年度から教育課程特例校指定を受け、町内の全小学校において、3～6年生の総合学習の時間の一部を新教科「英語科」として英語教育を実施することが可能となりました。

3・4年生では英語に慣れ親しむための「活動型」（週1コマ）の授業を、5・6年生では文字や文章の定着のための「教科型」（週2コマ）の教育課程を編成し、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成していきます。

英語教育時間の拡大

小学校3・4年生 年間15→35時間
小学校5・6年生 年間50→70時間



■A L T（外国語指導助手）の加配

英語教育時間の拡大に加えて、小学校に配置しているA L T（外国語指導助手）の人数を加配し、2名体制で各小学校の授業を行います。

クラス担任、各小学校に1名ずつ配置されている日本人英語指導助手、加配されたA L T（外国語指導助手）が連携することで、より質の高い英語教育を行っていきます。

A L T（外国語指導助手）の加配 小学校 2校につき1名

問合せ 学校教育担当 内422

小・中学校一貫教育の推進

■宮代町小・中学校一貫教育推進委員会の実施

宮代町小・中学校一貫教育推進委員会を開催し、公募による町民、教育関係者、PTA代表の方々からご意見を伺い、一貫教育推進に生かします。

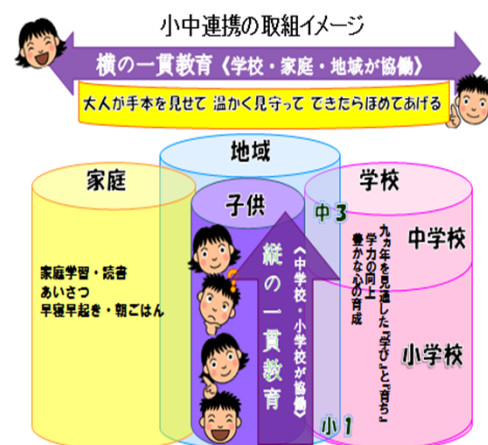
■全中学校区における実践の推進

全中学校区において、学校・地域の実態に応じた子どもたちの交流活動、小・中学校相互の交流授業を実施します。

また、合同の授業研究会や学習面・生活面などについて情報交換会、共通の課題解決に向けた研修会の実施、小・中学校9年間を見通した学習指導についての研究などを行います。

■小・中学校一貫英語教育の実施

小学校における英語活動を充実するため、担任が外国語指導助手や各小学校に1名ずつ配置されている日本人英語指導助手とともに授業を実施します。また、小・中学校合同研修会を通して、より効果的な英語学習が実施できるようにするとともに、国際理解教育の推進を図ります。また、島村盛助を顕彰する英語活動発表会、小・中学校合同研修会を実施します。



問合せ 学校教育担当 内422

基礎学力定着の推進

■小学校

各小学校に2名の非常勤講師を配置し、算数の授業を中心に、少人数指導やチームティーチングを授業に導入し、児童一人ひとりの基礎学力の定着及び学力の向上を図ります。成果について国県の学力・学習状況調査を通して効果の検証を行います。

■中学校

各中学校に2名の非常勤講師を配置し、数学・英語の授業を中心に、少人数指導やチームティーチングを授業に導入し、生徒一人ひとりの基礎学力の定着及び学力の向上を図ります。成果について国県の学力・学習状況調査を通して効果の検証を行います。

■学力調査の実施

平成30年度も引き続き全国学力・学習状況調査を全校で実施します。さらに、埼玉県学力・学習状況調査を実施します。

問合せ 学校教育担当 内422



ごぞんじですか、さいかつぼーる

■さいかつぼーるとは？

おにぎり形のボールを使ったバレーボールのようなスポーツです。
「さいかつぼーる」は、埼玉県埼葛地区スポーツ推進委員連絡協議会が考案し、1チーム5名で構成されたチームが、バドミントンコートを使用して、柔らかいおにぎり型のボールを打ち合います。

■さいかつぼーるの特徴

- ・15点を先取したチームの勝ちです
- ・相手からの返球は、1回バウンドさせなければなりません
- ・ボールが「おにぎり型」のため、バウンドの変化が不規則になります
- ・ボールが柔らかいので、痛くありません



「さいかつぼーる」体験を5月から毎月第3土曜日14～16時にぐるる宮代で行います。（8月を除く）
仕事や家庭等で運動から縁が遠くなったしまった大人の方、月に一度一緒に汗を流しましょう！

彩の国21世紀郷土かるた埼葛北大会優勝



■宮代町のチームが優勝！

2月18日白岡市立南中学校体育館において、彩の国21世紀郷土かるた埼葛北大会が開催されました。

埼葛北大会には、久喜市、幸手市、蓮田市、白岡市、杉戸町、宮代町の計7地区の代表が出演し、団体戦では宮代のチーム（東小・笠原小の混成チーム）が昨年に引き続き優勝しました。

■彩の国21世紀郷土かるたとは

競技を通じた仲間作り、埼玉県への郷土愛を深めることによって青少年の健全育成に寄与することを目的として制作されたかるたです。

問合せ 生涯学習担当・スポーツ振興担当 内432～434

良好な教育環境のために

学習環境の整備・充実

■町内小・中学校のエアコン設置工事の完了

3月30日をもって、全小・中学校の普通教室等へのエアコン設置工事が完了しました。
工事期間中のご協力、ありがとうございました。

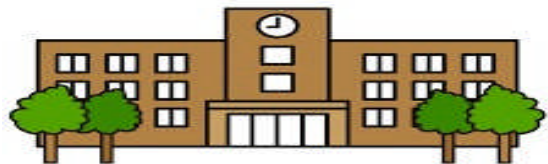


■町立小・中学校の適正配置

小・中学校の適正配置について、将来予測される少子化や学校施設の更新（建替え）に対応した学校づくりを通して、教育環境の向上と核とした地域づくりを進めます。

平成30年度は中学校の劣化診断を実施するとともに、学校施設の規模と適正化の検証にも取り組んでいきます。

また、児童生徒数の推計など、その動向等を引き続き、注視・検証していきます。



■情報教育の推進

ICT教育の推進・プログラミング教育について、実践的な取組みの検討を行います。

具体的には、ICT環境の整備、教材の選定や指導方法の研究、教員研修等のあり方、指導体制の充実や日本工業大学等との連携・協働等、実施のために必要な条件整備等のあり方について検討します。

問合せ 教育総務担当 内425